

事業所名

はあとm+M2新山口

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2026年

1月

31日

法人（事業所）理念		個々に寄り添い、障がいがあってもいろんな経験や体験をすることで、自分らしく輝ける居場所作りをおこなっていきます。		
支援方針		個々のニーズに寄り添い、 ①五感を刺激し、感覚統合療法を用いた支援 ②発達面の成長を目指したレクリエーション等集団活動の実施 ③社会とつながる体験活動 を設定して支援していきます。		
営業時間		月～金 8：30～16：30	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・生活上のスキル（排泄・食事・持ち物管理等）が維持向上するように支援します。		
	運動・感覚	・運動レクリエーションなど感覚統合療法を用いた遊びを通し、バランス感覚や体力の向上を目指します。 ・制作や感触遊びを通して指先を刺激し、指先の動きや五感を刺激し興味の幅を広げられるよう支援します。		
	認知・行動	・少人数で外出レクや事業所の行事に参加することで、季節・環境の変化が体感でき、他者との距離感やルールを学ぶ経験ができるよう支援します。 ・クッキングや制作を通して、形、色、大小、数、重さ、硬い柔らかい等、五感を刺激し発達面の促進を図ります。		
	言語 コミュニケーション	・日々の活動の中で、言葉に触れ、自身の思いを伝える経験ができるように支援します。 ・言葉にできない思いをサポートすることで、相手とのコミュニケーションを図り、関わる楽しさを体験できるよう支援します。 ・絵カード等障がい特性に合わせたツールを使用し、非言語でのコミュニケーションを支援します。		
	人間関係 社会性	・友達と一緒に過ごしなが、人との関わり方や距離感について学べるようにします。 ・外出や地域交流活動に参加することで、社会経験を広げていきます。		
家族支援		・子育てに関する困りごとの相談支援を行います。 ・家族のレスパイトや就労等による預かりニーズに対応していきます。 ・親子行事等によって、保護者同士の交流を促進していきます。	移行支援	・将来的な移行の準備として、いろいろな情報提供をします。 ・様々な地域イベントに参加し、地域とつながる機会を持ちます。
地域支援・地域連携		・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用していきます。 ・保育所等や地域の福祉サービスと連携していきます。 ・法人が地域の人を招くイベントに参加して交流します。	職員の質の向上	・職員の専門性を活かして、定期的な研修等。学ぶ機会を持ちます。
主な行事等		・季節を感じる行事（花見・丹後の節句・プール・敬老会・ハロウィン・クリスマス会・もちつき・節分・ひな祭り等） ・防災・安全学習（消防署・交通センター・避難訓練（火事・地震・水害）） ・保護者会・親子行事		